



学校教育目標

「人を大切に，物を大切に，時を大切に」
～誇りの持てる学校に，誇りの持てる自分に～



新生徒会スタート

11月15日生徒会役員の新旧引継式が行われました。前生徒会長が，1年間全校生徒と共に協力して歩んでこられたことへのお礼を伝え，また新しい生徒会役員への激励の言葉を贈りました。新生徒会長へ生徒会旗が手渡されいよいよ新しい生徒会活動のスタートです。これまで先輩方が築いてきた素晴らしい伝統を受け継ぎ，また「自分たらしさ」を大切に，生徒一人一人がいきいきと学校生活を送ることのできる学校づくりをしていきましょう。

平成24年3月15日卒業式，生徒会長が答辞の中で訴えかけた言葉が，「Change our school」
チェンジ アフ スクール 今，変えるとき。この言葉は，生徒会スローガンとなり，桂川中学校のすべての生徒，すべての教職員の合言葉になりました。そして，時が流れ，現在の「Be proud of our school」というスローガンにその思いが受け継がれました。このように，今ある桂川中学校が歩んできた歴史は，生徒の思いや願いが積み上げられた歴史でもあるのです。

「答辞・・・少しやっただけで結果など出るはずがない。それなのにそれ以上の努力をせず，投げ出してしまいうこともあった。『自分なりに…』そんな言葉で自己満足し，中途半端で終わらせたこともあった。最上級生という自分たちの立場をわきまえない行動で後輩に迷惑をかけたことも一度や二度ではなかった。（中略）私たちは何を教わり，何を学び，何を身につけたのか。自分に問い返してみる。答えに詰まってしまう。思い残したことや悔いはないか。『はい』と胸を張って言い切れない自分がある。不安がよぎる。『チェンジ アフ スクール 今 変えるとき』（中略）私たちは，どんな桂川中学校にしたいと願っていたのか。整った環境の中で，集中して授業をしっかり受けられる学校。一人一人が自分の行動に責任をもち，何事にも一生懸命取り組める学校。仲間を大切に，お互いの気持ちを思いやることのできる学校。誰に対しても挨拶をしっかりとし，「ありがとう」「ごめんなさい」と心の底から言うことのできる学校。互いを認め合うことのできる学校。そして何より，同じ目標をもち，それに向かって努力し，厳しさに耐え，強い絆で結ばれた仲間とともに過ごせる学校。私たちはこんな学校にしたいという希望をもっていた。1・2年生の皆さん。明日から桂川中学校は，私たちの母校になります。桂川中学校を未来に続く，そして母校として誇りをもてる学校に変えてください。（後略）」



冬季休業中の学校閉鎖日について

冬季休業期間中の12月27日（木）の午後～1月3日（月）を学校閉鎖日としますので，ご理解・ご協力よろしくお願いたします。閉鎖日は電話対応等も控えさせていただきます。

